様式第１号\_（第4条・第5条関係）

令和　　年 　月　　日

（所属部局等の長）　　殿

部　局　等　名：

研 究 代 表 者：

（又は研究分担者）

研究環境改善費活用申請書（仮・本）

本プロジェクトにおいて、研究プロジェクトに専念したいため以下のとおり研究環境改善費の活用を申請します。

なお、研究活動等の実施にあたっては適切にエフォート管理等を行います。

|  |
| --- |
| 本　プ　ロ　ジ　ェ　ク　ト |
| 研究課題名 |  |
| 研究期間 | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |
| 競争的研究費名 | ※研究環境改善費を計上している研究費名を記載すること。 |
| 研究活動に従事するエフォート | 　　％※競争的研究費に応募時に記載の当該研究のエフォート(％)を記載する。 |

|  |
| --- |
|  研究環境改善費の活用について |
| 希望する期間 | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日(　年間) |
| 活用に必要な経費（年度ごとに記載） | 万円（令和　　年度：　　　万円）※年度ごとにエフォートの範囲内で必要な経費を記載してください。上限額PIの年間給与額（本給表(　級　　号俸)）×　エフォートの（　　　）％ |
| 希望する活用策（具体的な活用内容）※活用策は複数選べます。 | □自身の処遇改善等　　　　　　　　　（　　／　　）「(　　　)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」※(　)は研究環境改善の使途から選んで記入ください。 |
| □大学の研究力向上のための取組み　　（　　／１０）「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」 |
| □部局等の研究力向上のための取組み　（　　／１０）□研究「人材」の強化（　　／１０）「(　　　)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」□研究「資金」の配分（　　／１０）「(　　　)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」□研究「環境」の整備（　　／１０）「(　　　)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」　※(　)は研究環境改善費の使途から選んで記入ください。 |
| 備　　　　　　考 | (注)・経費の活用にあたり、留意すべき事項がありましたら記載すること。 |

※1　本申請書(仮・本)は、部局等の長への相談時は仮申請、採択決定後は本申請として記載してください。

※2　PI等は、本経費の活用を希望する活用策と具体的な使途について、本申請書に可能な範囲で記載の上、

　　部局等の長と相談の上で、競争的研究費の直接経費へ計上すること。

※3　香川大学における競争的研究費等の直接経費の執行に係る活用方針を参考として記入ください。

※4　研究活動に従事するエフォートは、研究者の全仕事時間を100％とし、それに対する当該研究の実施に必要と

する時間の配分割合となります。

※5　部局等の長は、本申請書(仮・本)の写しを添えて学長へ報告すること。

様式第２号\_（第７条関係）

令和　　年 　月　　日

　香 川 大 学 長　殿

部局等の長：

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る

活用実績報告書（令和　年度）

１．実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①事業名 | ②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数（人） | ③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額（円） | ④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額（円） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

２．確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

※　他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて

何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※　必要に応じて参考資料を添付してください。